いまり

一部 5円
発行所 伊万里市役所
編集兼発行人 大川内 善次
伊万里市大坪町甲2869
電話(代)2111
印刷所 松浦印刷
電話 2522

近づく水魔にそなえて！

水防体制を強化
川東地内で警備訓練

いよいよ雨期を目前に控え五月二十九日午前九時半から伊万里土木事務所管内の水防訓練を川東橋下流（有田川）提防を中心として、市郡関係者約三百名が集まり実施された。

まづ一般想定にもとずき伊万里警察署並びに県警機動隊員約三十名によるゴムボート、折タタミ式原動機付救助艇を使用しての救助作業に引続き、市消防団六十余名による各種水防工法作業を披露したが、市内各町より集まった消防団員も各地域水防に対処するため熱心に見学した。

なお、県では毎年河川の改修に努力しているが、改修の必要な河川が非常に多いことと、これに要する費用は莫大なものがあり、早急に完全改修を行うことは、のぞめない現状であり、したがって雨期に際しては特に河川沿いの住民の方には次のような御協力をお願いしている。

一、河川内に工作物の築造をしたり、河川を無許可で占用してある物件、または、放置してある物件があれば早く取り除いて下さい。

二、気象通報や水防信号に注意しましょう。

三、雨戸、窓、屋根、その他家の内外を見廻り早目に対策を実施しましょう

四、緊急な事態に備え食糧携行品（貴重品、衣類、懐中電灯等）最小限の用意をしておきましょう。

写真説明 上 堤防のき裂防止（五徳縫工法）の訓練（市消防団員）
下 救助艇を使用しての警備演習（警察機動隊）

地すべりに御注意
起らぬうちに早い通報

九州地方では七月前半から八月にかけて大雨が予想されています。

地すべり発生の危険をともないますので、つぎのことに注意し、異常現象があったら出張所または農林水産課まで連絡下さい。

なお、市でも随時係員を巡回させ観測等を行います。

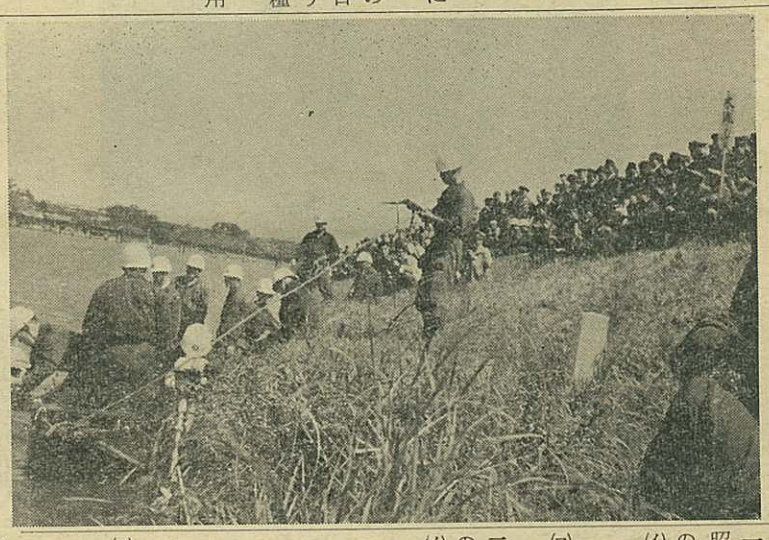
❶地すべり危険地区では現状をよくしらべ適宜監視員をおいて異常、または新しいき裂の発見につとめてください。

❷き裂を認めた場合は滑動状況を観測するとともに雨水の地下浸透を防ぎ、住民の退避に遺憾なきようにしてください。

❸地すべりの前兆としては湧水個所が変化したり、井戸水がにごったり、又は水量に変化が生じますので注意してください。

❹き裂の進行が一日十センチ以上に達しますと大地すべりの発生が予測されます。

❺地すべりは豪雨後三―四日間に発生している例が多いので天候が回復してもなお警戒をおこたらないでください。



市の人口世帯数
6月1日現在

人口 77.287人
世帯数 16.240

小児マヒ予防接種についてお知らせ

昭和三十六年四月一日付予防接種法の一部改正により次の通り小児マヒ予防接種を実施することになりました。

なお法の対象者以外で満三才以上の方については御希望により申込みを受けワクチンの入手をまつて行うことになつております。

一、対象者
昭和三十三年四月一日以降の乳幼児全員
(イ)生後六ヵ月から生後二十一ヵ月に至る期間の乳幼児
(ロ)定期の予防接種後十二ヵ月から十八ヵ月の乳幼児
二、本市における予防接種の時期
(イ)本年六月中に二回実施（日時未定）昭和三十三年四月一日から昭和三十五年九月三十日までの出生者（但し昭和三十四年七月一日から昭和三十五年六月三十日まで生れたもので本年二月より三月にかけ二回済んだものを除く）
(ロ)本年十月から十二月までの間に二回実施
昭和三十五年十月一日から昭和三十六年三月三十一日までに生れたもの
三、料金
A階層 二七一円
B〃 六八円（前年度市民税の均等割のみ納入者）
C階層 無料（前年度市民税非課税者及び生活保護法による被保護者）

なお小児マヒについてのお問合せは市厚生課予防係でうけたまわつております。

市森林組合事務所の開設

四月一日から祇園町森永乳業会社内に事務所を開設しました。山林のことについての御相談をどしどしおよせ下さい。係員の出張相談にも応じております。

伊万里市森林組合（電話伊万里局二四五五）

利子補給 損失補償 條例制定さる

市では農林漁業振興、共同化に必要な資金運用の円滑化を図り、経営の合理化、共同化を推進、もつて農林漁家経済の進展と健全化を目的として、このたび伊万里市農林漁業振興、共同化資金利子補給及び損失補償条例が制定されました。

この条例は年間五千万円を限度として、市内農協、漁協に対し、それぞれ融資できる枠を示すことになつております。

融資に対する利子の補給は三年間を限度として補給率は年三分以内となつております。

かりに農林漁家の皆さんが農、漁協から年九分の利子で資金をお借りになつた場合、市の利子補給により三、分の補給がありますので、皆さんが実際負担される利子は年六分となります。

又損失補償は融資を受けた人が借りた日から三年を経過しても何かの理由で万一償還不能となつた場合は償還額の五割以内を貸出した農、漁協に対し市が補償することになつております。

なお融資対象事業種目はつぎのとおりとなつております。

一、農林漁業振興資金
病害虫防除用動力機具の取得、動力農機具の取得、通風乾燥機の取得、副業としての農産物加工施設、果樹園又は菜園の灌水防除配管施設、樹園地造成用地取得、果実貯蔵庫施設、水稲早期作資材購入、ビニールハウス施設、畜舎推肥舎及豚舎施設、和牛及び乳牛導入、種牝牡豚の導入、未開墾地畑田（機械開墾を含む）林道開設事業　薪炭用原木購入、溜池修築、客土床締、暗きょ排水、農道水路、漁船建造（改造を含む）機関換装、網の着業（漁網等の取得）にぼし窯構築

二、共同化事業資金
共同酪農に供する畜舎
共同養鶏施設、共同養豚のための豚舎、共同飼育のための牧場及び牧野改良、樹園地造成用地取得、農産物共同集荷所、果実共同貯蔵庫、病害虫共同防除施設、輸送車購入（共同）、漁業共同化施設

国民年金印紙売さばきについて

いよいよ国民年金の印紙を四月一日より発売致しておりますが、御承知の通り印紙の売さばきについては原則として、市役所市民課あるいは各出張所の窓口において印紙を購入し、年金手帳に貼付の上検認を受けることになつておりますが、本市と致しましては被保険者のみなさんの便宜を考え、年金係を各部落に巡回させ印紙の売さばきと、あわせて検認をすることにしています。

しかしいろいろな事情から各被保険者の各戸を巡ることはまことに困難でありますので、あらかじめ巡回日割をもうけ、各区長（駐在員）さんを通じて日程と場所をおしらせし、保険料が安易に納入でき、あわせて検認事務等、円滑にゆくよう実施しておりますので、何卒皆様の理解ある御協力をお願いいたします。

なお当日よそ行、その他、仕事の都合等でお留守の折は誰か適当な人に依頼してくださるようにお願い致します。

又市役所や出張所に近い方や、その他の御用件で御出での方はなるべく窓口を御利用下さい。

※該当者の方で未だ届出をなされていない方は急いで届出下さるようお願い致します。

時間を守る運動
（時の記念日・10日 新生活運動協会）

伊万里の史料集から(4)
市史編さん室

今回も引続き民俗用語を中心に解説を試みます。

一、道祖神（さへの神）
自然石、像をほるもの、文字を刻むもの等多くの形式が見られる。

道祖神とは中国からの渡来語であり、我国ではこれをサヘノカミとも読ませ地名ともなつている。

中国では単に旅行守護の神であると聞くが、我国では境を限る神でもあつた。

そこで道路、村境、山坂、橋の袂等人間が防禦するにしても好都合な地点を選んでいる。

信仰内容は厄難除けと結縁信仰が混淆している。

地蔵尊とその信仰内容が極めてよく似ており日本では古くからムスビの神とよばれ、陽物にこれをかたどるものが多い。

これに対し女陰崇拝もある。

二、中元
上元、下元とならんで三元の一、上元は正月十五日、中元は七月十五日、下元は十月十五日であるが、中元は最もよく用いられ、とくに盆の行事としての贈答品の称にさえなつている。

中元贈答品は、小麦粉系統の品「うどん」「そうめん」の類を贈りあうことが多かつたが、近代では白砂糖などもよくそれに用いられ又田舎では履物もしばしば用いられた。

三、足軽（あしがる）
近世においては武士の最下級に位した歩卒で、足軽く疾走するゆえにこの名があるという。

鎌倉初期から現われ戦に従事していたが、格別の武装もせず斥候、間者として働き、せいぜい刀剣をふるつて戦つた程度だが、後には弓、長柄を執つて交戦に加わつた。

焼打ちしたり乱暴狼籍するのは専らその所行だといわれた。

戦国大名は足軽隊を組織化し、その指揮者として足軽大将を決めたりしたが、鉄砲が用いられるようになつて銃兵となつた。

江戸幕府を初め諸藩には武士層の最下級のものとしてあつたが、平素は雑役に従い年に五両ないし三両、二人扶持ないし一人扶持の給金を受けるのが一般であつた。

明治維新後は卒と称されたが、廃藩後は士族に編入された。

四、よせ（寄席）
人をよせて講談、落語、義太夫、音曲、手品その他、いろいろの演芸を見聞かせるところ。

早く元禄期に見られるが、講談隆盛の寛政期に激増し次の化政期には新しく落語家をうみ出し、寄席は落語をもつて全盛を極めた。

天保十三年の天保改革で衰微したが、従来の百人位の席に五人位の芸人で成立していた寄席が二百人位の席になり、芸人も今日のような構成になつた。

大正以後浪曲、俚謡、万才、漫談等を加えたが、近年ラジオに紹介され、更にテレビによつて新しい客層をもつようになつた。

以上極めて大略の説明を試みましたが、市民のみなさんには、これによつて或は史疑が起り、史興の湧く方がおありかと存じますが、忌たんない御叱正を賜りますれば幸に存じます。

子供の水遊びに御注意を

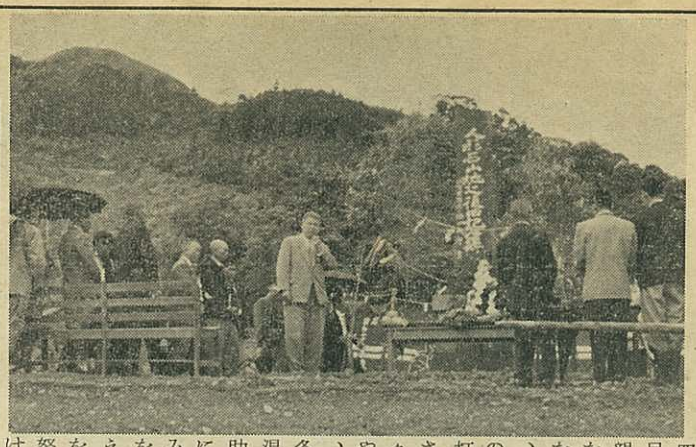
今年もいよいよ子供たちが水に親しむ季節がやつてきました。無心にたわむれる子供の姿は何となくほほえましいものですが、その明るい楽しい裏には水魔の手がのびています。御家庭では子供たちの行動を十分見守つて、とりかえしのつかない事故を起さないよう注意しましよう。

◆今月の納税……市県民税第一期分　六月三十日限り（徴税令書を受けとられて間違いや不審の点があれば直ちに申出てください。）

築こう平和郷

人形石山で復興祭

五月二十八日午前十時から山代町西大久保部落で人形石山地すべり復興祭が行われました。



同部落が昭和三十二年七月六日人形石山の大地すべりの災害にあい一瞬にして土砂の下に埋めつくされて早四年、目前に肉親を、家を、耕地を失ない、又自然の驚異に打ちのめされた人々も、国や県、市、その他各方面の温かい援助と激励に、悲しみと痛手を乗り越え、日夜を分たぬ努力が続けられた一方、県や市の事業（既報）と相まつて工事は着々と進み住家の新改築、簡易水道、公民館も出来上り、本年五月佐代川の改修、山林砂防、市道の復旧、農地の造成など総額一億円の巨費を投じた大事業も四年を経て完成をみたものであります。部落では各方面からの援助、激励に対し感謝をするとともにこの人形石山地すべり復興の記念の碑を誌し、後世への繁栄を祈りました。

引揚者給付金等支給法の一部が改正されました

この法の一部が政正され五月十五日から施行されましたので、該当者は市厚生課まで御足労ください。改正の主なこと

1、南洋群島または政令で定める地域（旧關領東印度支邦、比島シンガポール、マライ等の予定）にそれぞれ昭和十八年十月一日または政令で定める日まで引き続き六ヶ月以上生活の本拠を有し第二次大戦に関連する緊迫の事態で日本国政府の要請により引揚げた人、または同様の事情で引続き外地にあつて死亡した人を新たに引揚、遺族給付金の支給対象としたこと。

2、時効期間四年を五年に延長したこと（昭和三十七年五月十六日まで）

日本青年を待つ南米の大地

チャンスは今だ　在伯四十五年の江頭さん来伊

五月十六日午後一時から市母子会館で行われた市海外移住協会総会の席に、たまたま東京で開催の世界ローターリークラブ総会出席のため来日中のパラナ州ローランジャ市、江頭胤雄氏（在日本人会長、日伯文化協会長、三養基郡上峰村出身）を招き講演会が開かれました。

江頭氏はコーヒ園三百町歩（コーヒ樹二十五万本）を所有し、当市出身の前田常左エ門翁らとともに移住の大先覚者として活躍なさつており、このたびの来伊はとくに前田翁からのことずてがあつたとのことで、前田農場の近況についても、いろいろとお話をきき、呼びよせ移住について郷土出身の方々の温かい心づかいと熱意がうかがわれた。

「講演のあらまし」

広い豊かな南米の大地は大きな夢と希望に生きる日本人開拓者を待つている。

私たちが四十五年前移住した当時は、全くの未開地で労働条件や生活環境にも恵まれず苦斗の連続であつた。

しかし当時の人々の努力によつて、ブラジル一帯は今日世界に誇る安住の地となつた。

永い間努力された方々は何千何万町歩の大農園主として日本では想像もつかない大きな仕事をしている。

ブラジル国は各国の人々が集まつて出来た国で戦争の危険など全くない別天地で、ことに、日本人の勤労ぶりは尊敬の的となつている。日本では移住に対する資金の保証など援護の方法も強化され容易に移住できるようになつた。

新政府の誕生とともにブラジル全土に移住推進が強化されることとなつた。

産業の成長はこれからだ。農業だけに限らず、商工業の面でもどしどし人手が必要で、日本の青年諸君がみんなやつて来ても仕事は十分にある。

勤勉な開拓者は必ず成功する絶好のチャンスである。今後も先輩の方と相たずさえ来日し移住の促進に力を尽したい。

なお、同日の会場においてパラナ州野村農場に移住する二里町川東久保田勝美君の壮行会を行い、橋口市長はじめ関係者から激励のことばと記念品が贈られた。

南米でおめでた

昭和三十二年十二月青年移民として渡伯した松浦町出身、田代正人君は日ごろの努力が実を結び、雇い主の妹さんと結婚、あわせて待望の独立農の一歩を踏み出すことになつています。

松浦町では有志が発起人となり、同君の門出を祝福するため郷土のもようをアルバムにおさめ、送ることにしています。

明るい一家

服部三王子

豊かな暮しは貯蓄から

県では、昨年十一月産業振興計画を樹立し、県内産業の振興、県民所得水準の向上と雇用の増大を図るため努力しておりますが、この計画を円滑に遂行するためには、県内資金の蓄積確保が必要で、県ならびに県貯蓄推進委員会では県民運動の一環として強力に県内各金融機関に呼びかけるとともに、みなさんの御協力をお願いしております。おたがいに小さなムダをなくして、ためたお金は十円でも二十円でも最寄の金融機関に貯え豊かなくらしの足がかりをつくりましょう。

なお郵政省では、国民貯蓄増強運動期間中、五月一日から七月末まで「豊かな暮しをつくる郵便貯金運動」を展開しております。

公明選挙モデル地区に指定

選挙管理委員会

このほど伊万里市は本年度県下における公明選挙モデル地区として指定をうけました。

公明選挙運動は従来選挙のつど、または常時啓発事業として展開され、選挙公明化へのひたむきな情熱を傾け、有権者のみなさんへ理解と御協力を訴えてきましたが、選挙違反はあとをたたず、むしろ増加の傾向を示し、しかも違反の実態は悪質な買収、供応が主として増加していることが目につき、関係者は勿論、国民一般に選挙に対する大きな失望を感じさせている現状であります。

近年は選挙に金がかかり過ぎると非難の声がたかまつています。

しかしながらその実態となると、容易に摑みにくく、今度も買収、供応の起訴事実が明らかにされて、はじめてその醜悪さに驚かされていますが、これだけの選挙違反が検挙されたことはそれ想応の腐敗事実が潜んでいたということで、まことに憂慮にたえない事態といわなければなりません。

国民一般の世論は、どうしても金のかからない、きれいな選挙が行なわれ、真に公明な政治が実現することを強く期待しています。

政府は昨年の総選挙以来、常時啓発活動を強化する一面、この際、選挙制度を抜本的に検討しなおし、公明選挙の実現に積極的に取り組んで行きたいと決意しています。

公明選挙連盟も本年度事業の重点として、買収、供応等悪質違反の防止、選挙ポス、ブローカーの一掃等、全国的な啓発活動を強力に展開することになつています。

当市においても、公明選挙推進協議会が中心となり、選挙に関する話題を取り上げ、いわゆる「話しあい運動」を広く実施して行く方針であり、公明選挙モデル地区としての効果を十分に上げ、来るべき選挙には、選挙違反のない、住みよい、明るい街にするために、市民有権者各位の御協力を切におねがいいたします。

第四〇回市郡赤ちゃん大会入賞者

五月十日伊万里保健所で開かれ、つぎの入賞者がきまつた。

土井哲哉君十一ヶ月（山代町楠久）
石竹達也一年一ヶ月（下松島）
中島君子さん七ヶ月（松島町）
久間郁子さん八ヶ月（松島町）

なお久間郁子さんは五月二十四日の佐賀県大会において栄えある優良賞をうけられた。

婦人会代表が市長と懇談

市民のみんなで、伊万里市をもり上げるには、私たち婦人代表も市の当面する諸問題や市政の動きを十分知ることであると、六月一日午后二時市内蓮池町婦人会館で婦人会役員十五名が集まり市長を囲んで、初の懇談会が開かれた。会では市長から市政の動きについての説明があつてのち、懇談にうつり、代表側から活潑な意見や要望が出された。

その主な点は、企業誘致に対する万全の対策、都市計画の問題、効果的な観光開発の促進などで、市政についての強い関心がうかがわれた。

閉会に当つて市長から「市政は何といつても、市民みなさんの理解と協力によつて、推進されるものでありますので、機会があるごとにこのような「話し合いの場」をもうけ、住みよい郷土の建設に挺身する決意を新たにしました。更にみなさんの絶大な御協力を切望してやみません」との所信が述べられ、誠意あふれた会合を終えた。

御寄附報告

昭和三十六年五月二十九日現在
伊万里市社会福祉協議会

月日	金額	住所	氏名	摘要
五、四	壱万円	本町三丁目	山口皓平	故妻山口秦子殿の香典返しとして
五、九	壱万円	南波多町原屋敷	井手邦博	〃
五、一〇	七千円	波多津町馬蛤潟	柴田一秋	故父柴田虎三殿の 〃
五、一六	壱万円	東新町	山下トメヨ	故夫山下辰己殿の 〃
五、二二	八千円	波多津町辻	田中忠兵衛	長男の嫁故アキノ殿の 〃
五、二九	参千円	南波多町古里	藤巻巌	故父藤巻半助殿の 〃

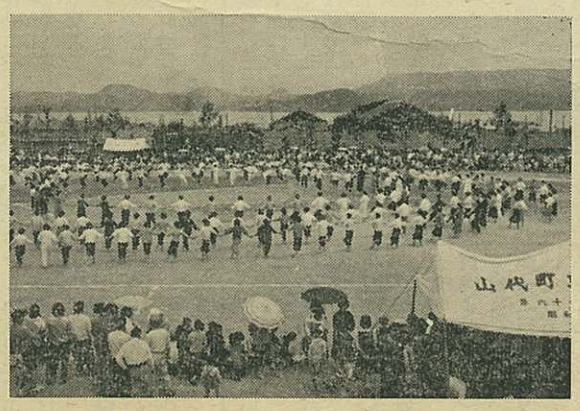
月計　四万八千円也
累計　七万七千六百円也

右紙上をもつて御礼かたがた御報告いたします。

母の日に町民体育大会

山代町では五月十四日、山代中学校で町民体育大会が行われました。

当日は婦人の参加が目立つて多く、写真のように、マスゲームなど、御婦人たちの顔も明るく「母の日」にふさわしい和やかな風情が感じられます。



浦の崎川南工場再開

造船所として華々しく活躍していた川南造船所も、終戦と共に伊万里湾重工と転身しましたが、遂に閉鎖の状態におちいり、その後同工場の再開は市民が斉しく渇望していたところでありました。

ところが幸いにも最近に至り旧川南工業所の復活も目覚ましく、いよいよ軌道に乗りつつあるところから去る三日には旧社長川南豊作氏が来伊され、市民と共に浦の崎の旧工場も再開したいとのすこぶる親しみと熱意あるお話しがありまして、早急に着手される予定とのことです。

その折鉄工業関係の各種技術工員や事務職員、一般労務員等が多数必要であり、ぜひ伊万里市民のうちから募集したいとのことですが御希望の方は至急に直接、川南本社なり伊万里の職業安定所なりに御照会ください。

◆市議会議長室　電話二五九四（旧教育委員会五九四）
市立病院の電話は二六四六・二四三五
0209